



2012～2013年の活動記録

運営(例会など)



第二回諮問委員会。



1月例会後の新年会。



小林LC懇親会のもよう。



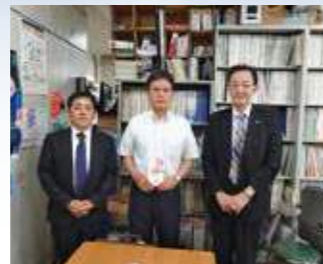
11月4日。小林LC結成50周年。



例会終了後の懇親会にて、常に親睦を図っています



3月2日。合同基金懇親会。



宮崎県青少年育成県民会議に金一封。



NPO法人ハートスペースMに金一封。



4月11日。橋LC結成50周年記念式典。



年次大会で報告する名誉顧問L増田



年次大会終了後に記念撮影。



橋LC懇親会での記念撮影



4月21日開催の年次大会のもよう。

入会のご案内

入会金：なし
年会費：180,000円〔年額〕
例会：毎月第1・3水曜日

ライオンズクラブ合同事務局
宮崎市丸島町4-7 中村消防ビル201号
TEL 0985-24-6243

発行：宮崎オーシャンLC情報PR・親睦委員会
印刷：建設ネット有限会社
発効日：平成25年6月19日

編集後記

情報PR・親睦委員会 副委員長 L 染矢 敏寿
他 委員一同

今期も会報を発行することとなりましたが、我がクラブの活動を形として残せた事に喜びを感じるとともに、関係各位のご協力に心から感謝致します。

「清く正しく美しく～奉仕の心を～」のスローガンの元1年間活動してきましたが、記録に残すことにより、我々の奉仕が少しでも多くの方に共感してもらい、輪が広がれば嬉しいことだと思います。これからも、クラブ内の絆を深め、社会奉仕活動に努めてまいります。

We Serve!

MIYAZAKI OCEAN LIONS CLUB



宮崎オーシャンライオンズクラブ会報誌

[2012年～2013年]

『清く正しく美しく～奉仕の心を～』

[第7号]



3月3日。チャーターナイト記念例会終了後の記念撮影。宮崎第一LCのメンバーをはじめ多数のゲスト、来賓も参加。



8月7日早朝に孵化したアカウミガメ。



4月20日。年次大会参加の三役。



8月16日。Leo穂坂美里。マレーシアから帰国。

感謝!

宮崎オーシャンLC 会長 L 穂坂 慎一郎

この一年間はこのひと言に尽きます。

立ち上げ当初、三役の希望で、青少年育成事業を新規でいくつか増やしたいという想いで、理事会をはじめメンバーの皆様のご理解のもと、おかげさまで着手することができました。また、どの事業実施日にも多数のライオンが参加してくれて、オーシャンライオンズの結束の強さを感じた一年でもありました。時代によって色んなことが左右される中、この結束力は揺るぎないものだと感じています。また、今年は会員増強も全員の力で目標を達成できたのではと感じています。メンバーが増えることでメンバー間の輪も拡がるとともに、運営の新しいアイデアも湯水のごとく湧いてくる年でもあったとも感じています。ただ、現実があります。そのために我々は何をしなければ?ということもメンバー一人ひとりが理解していると感じています。

たくさんの事業を行った中で、クラブ設立後初となるYCE派遣に、わが娘、美里をマレーシアに派遣させていただいたことは、宮崎オーシャンLCにとって更なる地域貢献、国際交流に繋がると確信いたしています。また、30年前にこの事業を通じて私は40日間アメリカにYE派遣されました。親子二代で海外派遣できたのも感慨無量を感じています。

伝統を継承しながら、新しいものにチャレンジしていく。先輩ライオンが培った流れに、新しい流れを注いでいく。この流れは必ず来期も今年以上に拡がっていくと確信をしています。

「今期一年間、至らぬ点多々あったと思いますが、本当にありがとうございました」皆様に感謝です。 We serve.



1年を振り返って

幹事 L 下堂 蘭 一将

1年間の幹事役でしたが、いよいよ次年度の幹事さんへバトンタッチの時期となってまいりました。この1年間クラブ運営につきまちは皆様の絶大なご協力をいただきありがとうございました。特に各役員、委員長の皆様には、アクティビティやクラブ運営に関して大車輪でご活躍頂き、心より感謝申し上げます。

まずは前幹事からの引き継ぎ事項、主要3件について報告いたします。
①アクティビティを盛んにし、活性化させる
各委員会ですっかり議論し実行計画を取りまとめ、委員長を中心に実施していくカタチがほぼ定着したと思います。また運営の各委員会についても同様であります。

年間を通じてのたくさんの方の事業を無事故で確実に実施できました。各委員長の方々の活躍にたいへん感謝いたします。

②例会の出席率を上げる
今期は昼の例会を全4回開催し、12月と1月は予想を上回る出席を頂きました。

昼の例会に限らず、年間を通して出席率が向上しております。主要アクティビティの協力団体を例にお招きしたり、会員卓話、YCE派遣生の帰国報告など、例会を意義あるものにしてという取り組みが出席率の向上につながったと思います。また、出席委員長の尽力によることも大きかったと思います。

③理事会で活発な意見が出るようにする
今期は各月の第一例会前の1時間を通常理事会として開催してきました。出席理事には可能な限り意見や考えを述べて頂けるように配慮し、また実際に多くの発言を頂きました。

活発な意見がたくさん出て例会開始ぎりぎりまでの理事会もありました。重要議案がある場合は、細部までしっかり議論できるよう日時を調整して審議時間の確保

に努めるよう次期幹事へ引き継ぎたいと思います。自らを振り返ってみますと、幹事役としてクラブ内外の皆様より、多くの意見や多岐にわたる考え方を伺い、また自らもその意味を深く考える時間を持つたことがとても貴重な経験だったと思います。特に、私たちライオンズクラブが、今、取り組むべきことは何か？人道的奉仕とは何か？という視点を持つたことが、自分にとって大きかったと思います。

先輩方からかけて頂いた言葉やその情熱的な行動から「常に謙虚な気持ちで笑顔を忘れず、会員相互の融和を図り、明るく楽しいクラブ運営と地域社会に対するライオンズの高揚に精進すべき」というクラブ運営の心得を学び、とても充実した1年間でした。

私たち宮崎オーシャンライオンズクラブとしても「崇高な人道的奉仕の理想に専念するチーム」を目指して、一致団結し情熱を持って皆で頑張っていけたらいいと思います。私自身も、チームの一員となれるよう骨身を惜しまず努力したいと思います。

We Serve

1年を振り返って

会計 L 松下 良

本年度、穂坂会長のもとで会計を仰せつかった事、大変光栄なことと感じております。

一年前、L穂坂会長に「自分が来期の会長をするのは知っていると思うが、松下には会計を頼むね」高校時代の部活の先輩でもあり、断る理由も見つからず先輩の気持ちをくんで受けました。

この一年間で、今まで漠然としか理解できなかったクラブの運営や予算執行について理解を深めることができ、自分自身のライオンズ活動に対するモチベーションアップに繋がったのではないかと思います。一人では何も出来なかった私も、穂坂会長・下堂蘭幹事をはじめ、すべてのオーシャンLCメンバーに支えられスムーズな運営をすることができました。

一年間、皆様方のあたたかいご協力とご指導に感謝申し上げます。ありがとうございました。

ライオンズとは？

ライオンズクラブ国際協会333-B地区
2R 3Z ZC L 久世 幸男

ライオンズクラブに人会し、早くも15年7ヶ月を数えました。現在クラブの推進により、地区役員を拝命し活動中であります。当初は、職務の重さと責任感を痛切に感じ、ましてはクラブの代表として、助成金や協力をいただきながら、ゾンチャーパーソンの仕事を担当しています。

諮問委員会、公式訪問、クラブ例会訪問、クラブ会長・幹事とのヒアリング等などの一連の活動を続け、励ましあい、協力していただきながら行動してまいりました。

特に、今季のガバナー方針で、会員増強面では、強力な要請、指示があり、各クラブに対しても、常に同じ事の繰り返しで、増強に対し、お願いし続け、反感を食らう事もしばしばありました。

確かに、ライオンズ運営は、会員増強、拡大策が第一であることは、先刻承知で、どのクラブでも掌握をされてる事です。しかし、何故会員増強だけが優先されるのか、クラブでは、諸犯の実情がある中で、各種のアクティビティを積極的に取組んだり、一方では、事業資金獲得を定期的に行い、会員増強のカバー策をし、各々が工夫しながら、継続的に実行され、充実した立派なクラブもあります。

それぞれのクラブ特性を継続することが、重要で、時を刻みながら、円満なクラブ運営活動ができてるものと確信いたします。先の第59回地区年次大会アワードの発表がありました。ゾーン内でも多くのクラブが、アクティビティ等で受賞を受け、日々の活動成果が十二分に発揮され大変喜ばしい事でした。

そうした中で、国際会長感謝状分野において、2Rで3Zだけが対象から除外されており大変な憤りを感じました。上記にも記載しましたように、一面では、2月末での会員増強の結果のようで、前年に対して、+O及びマイナスのゾーンが基準の対象との事、非常に残念なことと同時に、クラブから活動助成金を頂き、一方では、8クラブに対して、日々お願い事項等、何度も催促したり、功德接したり大変な思いをさせ、現実こうした結果になり、大変申し訳なく思いました。

しかし、今後のあり方として、基準を明確に発表して頂かないと、次期へ引き続き対象資料にならなく疑問を感じてる心境です。「ウイサーブ」の精神を持ち続け、自信努力の魅いなく報われないと、残念としか思えません。結局は、力不足だったと痛感し、残任期間は責任もつて、取組でまいります。

育まれて

会員委員会
委員長 L 高橋 信尋

今年もまた庭の桜が次々と咲き乱れ心を和ませてくれました。小鳥たちが満開の花に群がって楽しそうにさえずり、そして、草花が心地よい香りを漂わせてくれています。穏やかで静かな朝の一コマの光景です。幼いころ草木の芽吹きに春を感じ、秋になると野山を駆け回り柿や野栗を採りに行くのが懐かしい想いでして今もなお鮮明に蘇ってきます。もう半世紀以上も前の出来事なのに……。

我が人生も然りで生を受け還暦もとつくと過ぎ最終章を迎えようとしています。既に両親も他界し、かつてお世話になった多くの先輩や恩師も今は懐郷の情にひたる日々であります。事業を興すのと同じころ縁あってライオンズクラブに人会して30有余年、退会することなくここまで育んでくださった皆さんに心から感謝申し上げます。

1年を振り返って(2012~2013)

福祉・YCE・国際サービス委員会
(兼)韓国トゥールLC交流委員会
委員長 L 阿部 敬一

今年度は、久しぶりに事業委員会を担当させて頂きました。L力武、L兒玉、L熊谷、L吉野以上5名のチームでしたが女性3名とあって、明るく元気な集団でありました。どちらかというと私とL吉野が小さくなっておりました。楽しかったです。今年度の事業報告をいたします。

- 1. YCE派遣 穂坂美里さん(L穂坂御令嬢)マレーシア
(平成24年7/18 ~ 8/16)
横山ブライアン健人君(L横山御子息) (平成25年夏期派遣)
- 1. 小児病棟への慰問 宮崎大学小児病棟 (平成24年11月14日)
- 1. 支援学校への慰問 宮崎県立宮崎中央支援学校
(平成25年1月29日)
- 1. 民間施設への慰問 社会福祉法人 巴会 児童発達支援センターわかば園 (平成25年3月1日)
- 1. 高齢者福祉施設へのサポート L吉野が経営する“一期一会”の内4施設の入所者の方達約50名を青島こどもの国で開催中のフラワーフェスタ会場へ案内サポート作業 (平成25年4月16日)

以上、予定しました事業は100%実行することができました。韓国トゥールLCとの交流につきましては、今後の課題を残したまま来期に引継ぐ事になりそうです。結論を出す時期がきてるのではと感じております。

又、ライオンズクラブの例会に参加している限られた時間位、アクティビティの話に花を咲かせてもいいのではと思うのは私だけでしょうか。アクティビティを通じて、会員同志のコミュニケーションが交わされる例会になると、ライオンズの本質にせまり今以上の会員増強も可能だと思います。

会員の皆様、1年間私共委員会のアクティビティに御協力頂きありがとうございました。5名の委員を代表して厚く御礼申し上げます。感謝!

育まれて

献眼・献血・献腎委員会
委員長 L 福田 久司

国の血液事業は、買(売)血方式から始まりましたが、倫理面と安全性の確保の面から買血依存の弊害を避け、血液事業の正常化を図るため、1964年8月の閣議で輸血用血液製剤は献血によって確保することを決定しました。ライオンズの献血アクティビティは、1965年に302W-4地区(山口、島根、広島)の年次大会が「献血運動・花いっぱい運動」をアクティビティのスローガンに採択したのが始まりです。献血事業は全国のライオンズクラブが展開し、日本ライオンズの主要アクティビティとなっています。

当クラブも結成以来、献血アクティビティに力をいれています。昨年度は3回の献血事業を主催し、採血量13万7千mlと県内38クラブ中2位の実績を残しました。

近年、全国的には若年層を中心とした献血者数の減少が続いているとのことです。献血事業の実施主体である国、地方自治体、日本赤十字はこの状況を重く受け止め、少しでも多くの献血者を確保するために様々な対策を練っていますが、現状を打開するまでには至っていない状況です。当クラブの重要な継続事業でもあり、日本赤十字の方からも高く評価され期待されている、献血アクティビティを今まで以上にクラブ全員で発展させていければと考えます。

1年間の活動を振り返って

情報PR・親睦委員会
副委員長 L 染矢 敏寿

昨年引き続き情報PR・親睦委員会の一員として一年間活動してまいりました。今年度は、宿泊例会で世界各国のライオンズが集まる福岡OSEALフォーラムに出席し、組織の偉大さを肌で感じつつクラブ内の親睦を深めました。また、親睦ゴルフや家族・バザー例会等により得たチャリティーで、僅かながらも社会奉仕に努める団体に支援をする事も出来ました。

我がクラブは、職種も年齢層も多種多様であり、毎年新規会員が入会されていますが、アクティビティを活発にする為には、まずクラブ内の融和が大事であると思います。個性ある大人達の集まりですが、1年を振り返って、分け隔てなく意見を言い合い楽しく活動できたのではないかと思います。来期も同じ委員会に所属する事になりますが、気持ち良く奉仕活動ができるような環境作りに努めていきたいと思っております。

ライオンズクラブ(英: Lions Club)の創立者 メルビン・ジョーンズの略歴

指導力・育成・財務・計画委員会
委員長 L 江藤 秀樹

メルビン・ジョーンズは1879年1月13日、アメリカ・アリゾナ州フォートトーマスで、騎兵隊を指揮するアメリカ陸軍大尉の息子として生まれました。後に彼の父は転属となり、家族は東部へ引っ越しました。若きメルビン・ジョーンズはイリノイ州シカゴに自らの家を構え、保険会社に勤務したのち1913年に独立して保険代理店を設立しました。彼は実業家の昼食会グループ「ビジネス・サークル」に加入し、まもなくその幹事に選ばれました。このグループは、当時アメリカに多数存在した会員の職業活動における利益を高めるためのグループのひとつでした。これらのグループは世論に訴えるものが限られていたため、消えていく運命にありました。当時38歳だったシカゴ実業界のリーダー、メルビン・ジョーンズには別の計画がありました。メルビン・ジョーンズは自問しました。「意欲、知性、野心によって成功を収めた会員たちが、その能力を地域社会の向上のために活用したらどうなるだろうか?」こうして、彼の招きに応じてビジネス・クラブの代表が地域社会のための組織を立ち上げるためにシカゴに集まり、1917年6月7日にライオンズクラブが誕生しました。その後メルビン・ジョーンズは最終的には保険会社から手を引き、シカゴの国際本部でライオンズクラブに専心することにしました。ライオンズクラブが社会奉仕に熱心な会員を惹きつけられるだけの信望を得ることができたのは、彼の力強いリーダーシップによるものです。協会の創設者であるメルビン・ジョーンズは、協会外部からもリーダーとして認められました。1945年にカリフォルニア州サンフランシスコの国連機関でコンサルタントとしてライオンズクラブ国際協会を紹介できたことは、彼にとって最も名誉な経験のひとつとなりました。「人は、だれかのためになることをして初めて成功したといえる」というメルビン・ジョーンズの個人的信条は、世界中の公共心ある人々を導く理念となりました。彼は1961年6月1日に82歳で亡くなりました。



委員会活動を振り返って

出席・会則・IT委員会
委員長 L 河野 武弘

環境保全・青少年育成委員会
委員長 L 池水 隆寿

昨年、7月より「出席・会則・IT委員長」の大役を頂き、それから早いもので一年が経とうとしています。

その間、会員皆様、役員の皆様のご協力に心から感謝いたします。委員会の中で特に重点的に取り組んだのが会則、内規の変更についてです。

宮崎OLも20年を越す歴史を刻んできています。当然、歴史とともに歩むにあって時代の変化にあわせなければならないこともでてきます。歴史を尊重しつつ微調整をしながら新しく入会して頂く方に受け入れられやすくしていくことが大事であると考えました。このことを踏まえ委員会での打合せを重ねました。また委員会外の先輩L、役員の皆様から意見、資料も頂き、案づくりあげることができました。

委員会に属していなくても、宮崎OLの一員として皆様方が協力してくれる。ライオンの精神を浸透できているいいクラブであると思えました。私もその一員としてこれから歴史の一端を担えるように努力していきたいと思えます。

本年度、環境保全・青少年育成委員会は、8月の海岸清掃・ウミガメ放流・ジュニアゴルフ大会、ジュニアフットボールの後援、そして、オーシャンライオンズクラブが今まで、植樹してきた樹木を再調査し再樹木を行いました。行った事業は責任ある立場で触れることができ、私自身大変学べる事が多く有意義な時間を得られることが出来ました。それらの事業は、委員会メンバーのご協力をはじめ、オーシャンライオンズメンバーのご協力がなければ出来ないのでした。私は、委員長として、例会になかなか出席できずに穂坂会長をはじめ周りのメンバーの方に多大なご迷惑をおかけしたと思っております。私が、委員長としてこの1年を終えることが出来るのも皆様のおかげでございます。このような、機会を与えて頂き感謝しております。本当にありがとうございました。

宮崎オーシャンライオンズクラブ 主な活動記録 (平成24年7月～平成25年6月間)

活動日	活動内容	場所	出席者数
平成24年 7月 1日(日)	YCE夏期派遣学生第2回オリエンテーション	トキハ会館(大分市)	2
平成24年 7月18日(水)	YCE夏期派遣学生出発式	宮崎空港	14
平成24年 7月21日(土)	海がめ保護・海岸清掃アクティビティ	サンビーチ・ツ葉北ビーチ	15
平成24年 8月 5日(日)	第20回ライオンズクラブ献血推進セミナー	宮崎県トラック協会	4
平成24年 8月 7日(火)	海がめ保護・海岸清掃アクティビティ(第2回)	石崎浜荘	25
平成24年 8月16日(木)	YCE夏期派遣学生出迎え	宮崎空港	8
平成24年 8月22日(水)	8月度第二例会(ピアガーデン)	ボンベルタ橋 ピアガーデン	全員
平成24年 8月24日(金)	宮崎県ライオンズクラブYCEOB会20周年記念式典	ホテルプラザ宮崎	3
平成24年 9月12日(水)	桜枯死調査 石崎の杜散策館	石崎の杜散策館	2
平成24年 9月15日(土)	都城中央LC25周年記念式典	都城総合文化ホール祝宴 都城ロイヤルホテル	5
平成24年 9月22日(土)	宮崎はまゆうLC親月例会	MRTミツク エメラルドホール	1
平成24年 9月23日(日)	夏期YCE派遣学生帰国報告会	エアラインホテル	3
平成24年 10月 6日(土)	ライオンズ奉仕デー	大淀川河川敷(宮崎市役所近く)/橋通清掃/献血運動(イオンモール宮崎)	18
平成24年 10月 6日(土)	都城金御岳LC10周年記念式典	中郷地区市民センター	5
平成24年 10月12日(金)	薬物乱用防止教室(宮崎日大高校)	宮崎日大高等学校	3
平成24年 10月20日(土)～21日(日)	第7回宮崎JCカップジュニアゴルフ選手権2012	青島ゴルフ倶楽部	9
平成24年 10月25日(木)	献血運動	マスジユウ	15
平成24年 10月30日(火)	平成24年度「みやぎき愛の献血運動推進県民大会」	メテイクット県民文化センター	2
平成24年 11月 3日(土)	宮崎センチュリーLC杯YCE派遣チャリティゴルフコンペ	宮崎国際ゴルフクラブ	5
平成24年 11月 4日(日)	小林LC50周年記念式典	天守閣	5
平成24年 11月10日(土)～11日(日)	11月度第一例会(宿泊例会)福岡OSEALフォーラム	マリノメッセ福岡	17
平成24年 11月14日(水)	病児支援アクティビティ「笑いの宅急便」公演10月17日例会にて目録贈呈	宮崎大学医学部附属病院小児科病棟内	6
平成24年 11月20日(火)	宮崎ひまわりCCN26周年記念例会	エアラインホテル	3
平成24年 11月25日(日)	西部・西米良LC 結成会	ホテルプリムローズ西都	6
平成24年 12月 5日(水)	宮崎第一LC・宮崎オーシャンLC合同例会(忘年例会)	ニューウェルシティ宮崎	全員
平成24年 12月12日(水)	高鍋舞龍LC忘年例会	ホテル四季亭	3
平成24年 12月12日(水)	西部・西米良LC 古事記編さん1300年記念講演	西都市文化ホール	2
平成25年 1月19日(土)	西部・西米良LC チャーターナイト	ホテルプリムローズ西都	10
平成25年 1月23日(水)	チャリティバザー	ニューウェルシティ宮崎	全員
平成25年 1月29日(火)	宮崎中央支援学校コンサート	ニューウェルシティ宮崎	15
平成25年 2月16日(土)	桜枯死対策	石崎の杜散策館	11
平成25年 2月22日(金)	献血運動	マスジユウ	20
平成25年 2月23日(土)	チャリティゴルフコンペ	UMKカントリークラブ	20
平成25年 3月 1日(金)	児童福祉アクティビティ(風船のシローちゃん)わかば園		1
平成25年 3月 2日(土)	第22回市内合同アクティビティ基金懇親会	MRTミツク	25
平成25年 3月 3日(日)	3月度第一例会 CN22周年記念例会	ニューウェルシティ宮崎	全員
平成25年 3月31日(日)	延岡五ヶ瀬LC35周年記念式典	ホテルメリージョ醍醐	3
平成25年 4月 7日(日)	高鍋舞龍LC花見会		2
平成25年 4月11日(火)	宮崎橋LC50周年記念式典	宮崎観光ホテル	6
平成25年 4月16日(木)	福祉アクティビティ(こどもの国)		11
平成25年 4月20日(土)～21日(日)	第59回地区年次大会 第1日目	都城ロイヤルホテル/都城総合文化ホールMJ/ホテル中山荘	全員
平成25年 5月11日(土)～12日(日)	複合地区年次大会(福岡)		5
平成25年 5月13日(月)	寄付金贈呈	宮崎県青少年育成県民会議、NPO法人ハートスペースM2	2
平成25年 5月26日(日)	宮崎オーシャンカップ(ラグビー大会)		
平成25年 6月 5日(日)	YCE夏期派遣助成(目録贈呈・旅費+送別+お土産)	ニューウェルシティ宮崎	全員
平成25年 6月26日(日)	献血運動	マスジユウ	全員

2012～2013年の活動記録

情報PR・親睦委員会



11月10日。宿泊例会。福岡で開催のOSEALフォーラムに参加。



由紀さおりさん出演のフォーラム。



懇親会のもよう。



OSEAL閉会式終了後の三役。



OSEAL閉会式のもよう。



閉会式参加中のメンバー。



12月5日。宮崎第一LCと合同忘年例会。師走にもかかわらずたくさんのメンバーが参加。



受付担当のL染谷とL河野。



挨拶する会長L穂坂。



挨拶する宮崎第一LC会長L吉川。



二次会でのまよう。たくさんのお親睦をはかりました。



8月22日。第二例会はピアガーデンでの親睦例会(ボンベルタ)。



新三役セミナー後の懇親会に参加。



1月23日。新年家族例会。チャリティバザーを開催。



2012～2013年の活動記録

情報PR・親睦委員会



2月23日。チャリティゴルフコンペを開催。UMKカントリー。多数参加で賑わう。



L穂坂会長のパーティ。



昼食時のもよう。



昼食時のもよう。



昼食時のもよう。



11月3日。宮崎センチュリー杯に7名で参加。



昼食時のもよう。



昼食時のもよう。

環境保全・青少年育成委員会



8月7日早朝に孵化し海に帰るアカウミガメのこどもたち。感動ものです。



8月7日のご来光。



家族連れで多数参加。アカウミガメを見送りました。



7月21日のプレ海岸清掃。



10月6日。ライオンズ奉仕ティ。橋通り清掃チーム。



10月12日。宮崎日大高校3年生を対象にした薬物防止セミナーに参加。主催は宮崎LC。



10月20～21日開催の宮崎JCジュニアゴルフ選手権を支援。労力でもお手伝いを行う。



2012～2013年の活動記録

環境保全・青少年育成委員会



宮崎JCカップメイン看板。



宮崎青年会議所 志多理事長と。



セレモニーで挨拶するL穂坂。



会場のもよう。



5月26日開催の宮崎オーシャンライオンズ旗ジュニアラグビー大会。4年前に贈呈した優勝旗の前で。



開会式で挨拶するL穂坂会長。



開会式のもよう。



三連覇を成し遂げた高鍋西中学校のメンバー。



会場の山内川緑地グラウンド。



2月16日。桜枯死対策。早朝から桜の苗木の植樹を行いました。石崎の杜歌鯨館(佐土原町)。



3月2日早朝。合同アクティビティ(青島)



植栽するL伊藤、L下堂園、L染谷。

福祉・YCE・国際サービス委員会



1月29日。村上三絃道さんのスクールコンサートを実施(宮崎中央支援学校)。



演奏中のもよう。



子供たちもコンサートに参加。



11月14日。病児支援アクティビティ(宮崎大学付属病院)。



3月1日。わかば園の子供たちに風船のジローちゃんをプレゼント。



2012～2013年の活動記録

福祉・YCE・国際サービス委員会



昨年6月第一例会に参加のLeo穂坂美里。前三役との記念撮影。YCE派遣の決意表明を行う。



Leo穂坂美里とL穂坂。



決意表明を行うLeo穂坂。



昨年5月開催のYCE派遣候補生学力選考会で、337-B地区から4名が派遣される。



7月18日。YCE派遣生出発。



宮崎地区からの派遣生2名。



マレーシアでの例会のもよう。



マレーシアで。



L馬場と。



マレーシア到着時。



マレーシアでの例会のもよう。



ツインタワーをバックに。



ホストファミリーと。



九州地区からマレーシアに派遣されたYCE。



ホストファミリーと。



ツインタワーの夜景。



8月16日に無事、宮崎に帰国したYCE派遣生の二人。LL白地とL寺坂。



9月例会に参加したLeo穂坂。帰国報告会を実施。



9月例会に参加したLeo穂坂。帰国報告会を実施。



2012～2013年の活動記録

福祉・YCE・国際サービス委員会



9月23日、337-B地区のYCE派遣生帰国報告会。ガバナーL橋口と。



報告を行うLeo穂坂。



L穂坂会長と。



8月24日。YCEOB会20周年記念式典に参加。



L穂坂会長と。



次期YCEオリエンテーションでスピーチを行う。



L橋口ガバナーと。



オリエンテーションのもよう。



4月16日。福祉アクティビティを実施。こどもの国へ招待。大活躍のオーシャンメンバー。



福祉アクティビティを実施。こどもの国へ招待。大活躍のオーシャンメンバー。



福祉アクティビティを実施。こどもの国へ招待。大活躍のオーシャンメンバー。

献眼・献血・献腎委員会



今期も年3回の献血事業を行う。多数の方々に参加していただき感謝です。



2012～2013年の活動記録

運営(例会など)



7月4日。第一例会。就任したばかりの新任役員。



正面席に揃い踏み。



バッジの交換。



バッジの交換。



バッジの交換。



10月第一例会のもよう。



宮崎JC志多理事長、鈴木専務が出席。



10月第一例会は設立前の西都・西米良LCのメンバーが出席。



支援金贈呈後挨拶する志多理事長。



宮崎JCゴルフカップ支援金贈呈のもよう。



10月第二例会。NPOに支援金贈呈。



片野坂代表理事と。



12月第二例会の記念撮影。



2月入会式。L岩井とL小黑。



3月入会式。L小浦と。



バッジを装着。



4月入会式。L久高と。



4月第一例会。L岩井の会員卓話。



2012～2013年の活動記録

運営(例会など)



11月例会。L力武に産業賞のお祝い。



3月3日チャーターナイト開始前。



認証状とクラブ旗。



受付中のL日高、L河野、L下堂園。



司会をする幹事L下堂園。



会長挨拶するL穂坂。



宮崎県ラビー協会へ金一封贈呈。



宮崎県腎臓バンクへ金一封贈呈。



宮崎県アイバンク協会へ金一封贈呈。



挨拶する宮崎第一LC L野崎。



挨拶する名誉顧問L増田。



挨拶する3ZZC L久世。



乾杯発声する高鍋舞鶴LC会長L津曲。



L河野と女性ライオン。



ローアを行う西都西米良LC会長L甲斐。



チャーターナイト例会のもよう。



新三役セミナーで講話するL増田。



ガバナー諮問委員会。宮崎オーシャンLCが主管。



諮問委員会のもよう。



8月5日。献血セミナー。



ガバナー公式訪問のもよう。



1月19日。西都・西米良チャーターナイト。



経過報告するL増田。



オーシャンメンバー。